$\overset{321}{ ext{ iny M}}$ $ext{ home }$ [ホウム] $extbf{ 発音注意 }$

名 家、家庭、故郷

家へ、家に、家で、故郷へ

※「家庭の、国内の」の意味の形容詞もある。

leave home 『家を出発する』 at home

『家に、在宅して、くつろいで、気楽に』 make *oneself* at **home**

『くつろぐ、気楽にする』

come **home**, go **home** 『帰宅する』 ※ くわしくは右の例文を参照のこと。

I'm home. 『ただいま。』

on one's way home 『家に帰る途中で』

home … 家族が住む「場所」としての

『家庭』の意味が強い。 ただし、アメリカ英語では house の意味でも使われる。

house … 建物としての『家·家屋』。

→【単語帳 No. 313】

My <u>home</u> [house] is near here. 『私の家はこの近くです。』

Emi leaves home at seven (o'clock) every morning.

『エミは毎朝7時に家を出発します。』

Is Tom (at) home now? 『トムは今家にいますか?』

※ at を省略したときの home は『家に』の意味の 副詞。

Please make yourself at home. 『くつろいでください。』

I <u>came</u> [got] **home** at eight. 『私は8時に帰宅しました。』 ※ get **home** 「家に着く」も come **home** とほぼ同意になる。

Go home now. 『もう帰宅しなさい。』

※『帰宅する』… 家の中にいるときには come home,
 家の外にいるときには go home を使う。この用法のhome は 副詞 なので、どちらも前置詞 to を使わない。

I will be ${\color{blue} {\bf home}}$ today. 『私は今日家にいます。』

※ be at home も同意になる。その場合の home は 名詞。

I met Meg on my way home.

『私は家に帰る途中でメグに会いました。』

³²² Canada [**∔ぁ**ナタ]

名 カナダ

発音注意

※ Canadian [カオイディアン] 「カナダの、カナダ人(の)」 My brother lives in **Canada**. 『私の兄はカナダに住んでいます。』

I want to go to **Canada** next year. 『私は来年カナダに行きたい。』 Emi has been to **Canada** twice. 《現在完了形》

『エミはカナダに2回行ったことがあります。』

※ <u>have</u> [has] been to \sim 「 \sim へ行ったことがある」 \rightarrow [No. 16 ··· have]

³²³ Australia [オーストゥ**れ**イリャ]

名 オーストラリア

アクセント注意

【正式名は the Commonwealth

[コモンウェルス] of Australia]

··· commonwealth「共和国」

※ Australian [オーストゥれイリャン]
「オーストラリアの、オーストラリア人(の)」

Jim comes [is] from Australia.

『ジムはオーストラリア出身です。』

Meg went to Australia last month.

『メグは先月オーストラリアに行きました。』

We can see koalas in Australia.

『私たちはオーストラリアでコアラを見ることができます。』 ※ koala(s) [コウ**ア**ーラ(ズ)] 「コアラ」

³²⁴ Summer [**サ**マァ]

名夏

発音注意

in **summer** 『夏に』

this **summer** 『今年の夏に』 next **summer** 『来年の夏に』

last summer

『<u>この前の</u>[去年の]夏に』 during the **summer** vacation 『夏休みの間に』 It's hot in summer. 『夏は暑い。』

We will go to China this summer.

『私たちは今年の夏に中国に行くつもりです。』

※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

Tom went to Kobe during the **summer** vacation.

『トムは夏休みの間に神戸に行きました。』

I like **summer** (the) best because I can swim in the sea.

『(私は)海で泳ぐことができるので、私は夏がいちばん好きです。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / fall (autumn) 「秋」 → 【No. 326】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

 $\stackrel{325}{oxtimes}$ $\stackrel{}{ ext{noon}}$ [ヌーン] $\boxed{$ 発音注意

 名
 正午、真昼

 【a をつけず、複数形にもしない】

at **noon** 『正午に』(= at twelve **noon** とも言う) before **noon** 『正午前に』

※「正午のあと」は afternoon「午後」になる。… afternoon は単語 1 語 → 【No. 623】

around **noon** 『正午ごろに』

It's already noon. 『もう正午です。』
→ [No. 657 ··· already]

We usually eat lunch at noon.

『私たちはたいてい正午に昼食を食べます。』

Ken left home before **noon**.

『ケンは正午前に家を出発しました。』

Aki will come here around **noon**.

『アキは正午ごろにここに来るでしょう。』 → 【No. $644 \cdots$ around】

名 秋、≪複数形で≫ 滝、落下動 落ちる、倒れる

活用 : fell [ふェル]

- fallen [ふオールン] - falling

3単現形:falls [ふォールズ]

in (the) fall 『秋に』

※ この意味では the をつけることもある。

this **fall** 『今年の秋に、今秋』 next **fall** 『今度の秋に、来秋』 last **fall** 『この前の[去年の]秋に』

Niagara [ナイ**あ**ガら] **Fall**s

『ナイアガラの滝』

※ 固有名詞なので、Fを大文字で書く。

fall down 『落ちる、倒れる、転ぶ』 fallen leaves 『落ち葉』 Meg likes fall (the) best. 『メグは秋がいちばん好きです。』

Ken went to America last fall.

『ケンは去年の秋にアメリカに行きました。』

※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

☆ イギリス英語では、『秋』を autumn [オータム] という。

Many leaves fell from the trees.

『たくさんの葉がその木々から落ちました。』

※ leaves は leaf [リーふ]「葉」の複数形 → 【単語帳 No. 950】

The temperature $[\mathbf{7} \vee \mathbf{7} + \mathbf{7}]$ began to fall.

『気温が下がり始めました。』

※ temperature 「温度、気温、体温」

A bike fell on the little girl.

『1台の自転車がその小さな女の子の上に倒れました。』

This big tree fell down yesterday.

『この大木が昨日倒れました。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / summer 「夏」 → 【No. 324】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

³²⁷ hour [**ア**ウア]

発音注意

1 時間、60分

時間、時刻

同音語:our (私たちの)

→【単語帳 No. 20 · · · our】

for <u>an</u> [one] **hour** 『1時間』

for (about) three **hour**s 『(およそ、約)3時間』

half an hour = a half hour = thirty minutes

『30分、半時間』

keep <u>early</u> [good] **hour**s

『早寝早起きをする』

I studied English for an hour. 『私は1時間英語を勉強しました。』

** hour の発音は、語頭の h を発音しないため [$extbf{7}$ ウア] になる。 hour の前に「1 つの」の意味の冠詞を使うときは、a ではなく an を使う。また the の場合には、発音が [$extbf{7}$ すっ] になる。

We watched TV for (about) two hours.

『私たちは(およそ)2時間テレビを見ました。』

It takes an hour to go there. 『そこへ行くには1時間かかります。』

A day has twenty-four hours. 『1日は24時間です。』

= There are twenty-four **hour**s in a day.

☆ hour は < 60分の長さ> をあらわす。

『~時(ぴったり)』と言うときには ~ o'clock 副詞 を使う。

※ o'clock は of the clock を短縮した形。→【単語帳 No. 569 ··· clock】 It's three (o'clock) now . 『今3時です。』

 $\overset{328}{oxtimes}$ $\operatorname{evening}$ [**イ**ーヴニング]

名 夕方、晩

アクセント注意

【ふつう日没から寝る時間まで】

Good evening. 『こんばんは。』 in the evening 『夕方に、晩に』

on the **evening** of July 7 [**セ**ヴンす] 『7月7日の夕方に』

on Tuesday **evening** 『火曜日の夕方に』 ※ 特定の日の前には前置詞 on を使う。

this **evening** 『今日の夕方(に)』 every **evening** 『毎晩』

yesterday **evening** 『昨晩、昨日の夕方』 = last **evening** → 【単語帳 No. 310…last】 Good evening, Mr. Sato. 『こんばんは、佐藤先生。』

※ Good evening. は改まった言い方。 若い人々は Hello. / Hi. などを使うことが多い。

It's nine in the evening. 『午後9時です。』

※ evening は、日本語の「夕方」よりも範囲が広い語。 ふつう日没から寝る時間までを指す。

Let's meet tomorrow evening.

『明日の夕方に会いましょう。』

※ this, every, tomorrow, yesterday などが evening につくときは、前置詞(in, on など)は必要ない。

Did you call me yesterday evening?

『あなたは昨日の夕方私に電話しましたか?』

➤ ※「昨晩、昨日の夕方」は last evening よりも yesterday evening のほうがふつう。

→【単語帳 No. 310 · · · last】

³²⁹ minute [**≤**=ット]

名 (時間の)分

≪a minuteで≫ 短い間、瞬間 (= moment)

for a few minutes 『2、3分間』

Just a minute. = Wait a minute.

『ちょっと待って。』

※ minute のかわりに moment 「瞬間」、 second 「秒」を使ってもほぼ同意。

→【単語帳 No. 617 ··· moment】

→ 【単語帳 No. 336 ··· second】

in a minute 『すぐに』

Tom played tennis for twenty minutes.

『トムは20分間テニスをしました。』

I waited for Emi for a few minutes.

『私はエミを2、3分間待ちました。』

An hour has sixty **minute**s. 『1時間は60分です。』

= There are sixty **minute**s in an hour.

It's ten minutes past eight. 『8時10分です。』

= It's eight ten.

※ past「~を過ぎて」→【単語帳 No. 728】

Just a minute, please. 『ちょっと待ってください。』

 $\overset{330}{\boxtimes}$ back [$\check{\mathsf{May7}}$]

名 後ろ、背中【腰を指すこともある】

形 後ろの (⇔ front)

副後ろへ、もとへ

at the **back** of \sim 『 \sim の後ろに』 (= behind \sim) (\Leftrightarrow in front of \sim)

the back door 『裏□』

the back seat 『後部座席』

be back 『戻る』

come <mark>back</mark> 『戻って来る、戻る』 go <mark>back</mark> 『戻って行く、戻る』

look back 『振り返って見る』

= look behind → 【単語帳 No. 778】 call back 『電話をかけなおす』

write back 『(手紙の)返事を書く』

She is carrying her baby in her back.

『彼女は背中に(彼女の)赤ちゃんを背負っています。』

I have a pain in my back. 『私は背中[腰]が痛い。』

※ back は≪首・肩からおしりまで≫の広い範囲をさす語。

Ken found a dog at the back of his house.

『ケンは彼の家の後ろで1匹の犬を見つけました。』

Meg put her bag on the back seat.

『メグは彼女のバッグを後部座席に置きました。』 ※ 3単現の s がないので、この put は過去形。

I will <u>be</u> [come] <u>back</u> soon. 『私はすぐに戻ってきます。』

Go back to your seat. 『あなたの座席に戻りなさい。』

The girl didn't look back. 『その女の子は振り返らなかった。』

Please call me **back** later. ※ 代名詞は call と **back** の間に置く。 『あとで私に電話をかけなおしてください。』

© 英語プロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

hand [ハぁンド]

名 手【手首から指先までを指す】

the <u>right</u> [left] **hand** 『右手[左手]』 Raise your **hand**. 『手を挙げなさい。』 \rightarrow [No. 737 ··· raise] shake hands (with ~) 『(~と)握手する』 → [No. 1001 · · · shake] On (the) one hand \sim . on the other $\frac{\mathbf{hand}}{\mathbf{max}}$ 『一方では~、他方では…』 \rightarrow [No. 594 ··· other]

Wash your **hands**. 『あなたの手を洗いなさい。』 ※ 複数形の s がつくと「両手」をあらわす。

Tom has a ball in his **hand**.

『トムは彼の(片)手にボールを1つ持っています。』

Show me your <u>left</u> [right] hand.

『私にあなたの左手[右手]を見せなさい。』

Where can I wash my hands?

『私はどこで手を洗うことができますか?』 『お手洗いはどこですか?』の意味にもなる。

dish … 調理された食べ物を指す。→【No. 639】

→ bathroom【単語帳 No. 762】も参照のこと。

 $\stackrel{332}{\boxtimes}$ food [s- \mathfrak{F}]

名 食物、食料【ふつう a をつけず、複数形にもしない】 食べ物、食品【aをつけたり、複数形にしたりする】

Tom likes Japanese **food**. 『トムは日本食が好きです。』

They didn't have enough food then.

food … 食べ物一般を指す。

『彼らはそのとき十分な食料を持っていませんでした。』

We can't live without **food**. → [No. 633 ··· without] 『私たちは食物なしでは生きられません。』

Curry [7~9] and rice is one of my favorite foods. 『カレーライスは私の大好きな料理の1つです。』

Japanese food 『日本食、日本料理』 food and drink 『飲食物』 one of my favorite foods 『私の大好きな食べ物の1つ』

※ 食べ物の ≪種類≫ を表すときは a を つけたり、複数形にしたりする。

natural foods 『自然食品』

→【単語帳 No. 994 ··· natural】

333 weather 「ウェギァ」

|名|| 天気、天候

a weather map 『天気図』 weather forecast [ふォーキぁスト] 『天気予報』 How is the **weather**? 『天気はどうですか?』

→ It's rainy [raining] today. 『今日は雨が降っています。』 → 【単語帳 No. 373 · · · rainy】、【No. 235 · · · rain】

We had good [nice] weather yesterday.

= It was <u>sunny</u> [fine] yesterday. 『昨日は天気がよかった。』 → 【単語帳 No. 371 ··· sunny】、【No. 362 ··· fine】

334 number [**ナ**ンバァ] ※ 略語は No. (…略語はピリオドが必要になる) → **(**単語帳 No. 27 … No. **)**

名 数、数字 …番地

発音注意

What is your phone **number**?

『あなたの電話番号は何番ですか?』

 \rightarrow My phone number is 0248-22-3715.

『私の電話番号は 0248-22-3715 です。』

- ※ 電話番号の数字は、o [オウ] two four eight, two two, three seven one five のように1字ずつ読む。
- ※ 0 は本来 [**ズイ**ーろウ] と読むが、アルファベッドの o に 見た目が似ていることから、[オウ]と読むことが多い。 → 【単語帳 No. 474 ··· zero】

The **number** of boys in this class is eighteen.

『このクラスの男子数は18人です。』

an odd [アッド] **number** 『奇数』 an even [イーヴン] number 『偶数』 →【単語帳 No. 745 ··· even】 a (large [great]) **number** of ~ 『たくさんの~』

phone number 『電話番号』

You have the wrong **number**.

『間違い電話です。』

→【単語帳 No. 711 · · · wrong】

 $\overset{335}{ imes}$ plan [プラぁン]

名 計画、予定、案、プラン動 ~を計画する

活用 : planned [プランド]

- planned - planning

3単現形: plans [プランズ]

活用注意

~ing 注意

make <u>a plan</u> [plans] 『計画を立てる』 plan to ~ 『~することを計画する、 ~する予定だ』

※ plan の後ろには不定詞(to~)を使う。 動名詞(~ing)は使えない。 Do you have any plans for next Sunday?

(→あなたは今度の日曜日のための

いくつかの計画を持っていますか?)

→『あなたは今度の日曜日に何か予定がありますか?』 ※ 訳し方に注意!

I have a plan to give [have/hold] a party.

『私はパーティーを開く計画があります。』

We are **planning** a picnic in the park.

『私たちは公園でのピクニックを計画しています。』 →【単語帳 No. 906 ··· picnic】

Tom planned to go to China.

『トムは中国へ行くことを計画しました。』

³³⁶ second [セカンド]

图 第2日、2番目 (時間の)秒、

発音注意 ————

≪a second で≫ ちょっとの間 (= moment)

形 第2の、2番目の

副 第2に、2番目に

on June 2 『6月2日に』

※ 2は(the) second と読む。

※ on June **2nd** と書くこともある。

the **second** grade 『小学2年生』
→【単語帳 No. 836 ··· grade】

(the) second prize 『2等賞』

→【単語帳 No. 1046 … prize】

the second largest city

『2番目に大きい都市』

→ 【単語帳 No. 531 · · · city】

He was born on June 2. 『彼は6月2日に生まれました。』

※ on the second of June とも言う。

There are sixty **second**s in a minute. 『1分は60秒です。』 = A minute has sixty **second**s.

I'll be [come] back in a second. 『私はすぐに戻ってきます。』

☆ the Second 名詞には『2世』の意味もある。

Elizabeth II 『エリザベス2世』

※ ふつう I と書き、the Second と読む。

☆ seconds で『おかわり』の意味にもなる。

May I have seconds? 『おかわりをいただいてもいいですか?』

The girl is in the second grade. 『その女の子は小学2年生です。』

We <u>had</u> [gave/held] a party on the <u>second</u> Sunday in May.

『私たちは5月の第2日曜日にパーティーを開きました。』

What is the **second** largest city in Japan?

『日本で2番目に大きい都市は何[どこ]ですか?』

³³⁷ line [ライン] **発音注意**

名 線、(文章の)行、行列 (列車、バスなどの)路線 電話線

a straight <mark>line</mark> 『直線』 →【単語帳 No. 795 ··· straight】 curved [カ〜ヴド] <mark>line</mark> 『曲線』

draw a <mark>line</mark> 『線を<u>引く</u>[描く]』

a long **line** of people 『人々の長い行列』

the Yamanote Line 『山の手線』 ※ 小文字で line と書くこともある。

Draw a line under the word. 『その単語に下線を引きなさい。』
→【単語帳 No. 725 ··· draw】

Read the third **line** from the top. 『上から3行目を読みなさい。』
→【単語帳 No. 989 ··· top】

Which **line** should I take? 『私はどの路線に乗るべきですか?』
→ Take the *Yamanote* **Line**. 『山の手線に乗りなさい。』

The line is busy. 『(電話が)話し中です。』→【No. 253 ··· busy】

Hold the line, please. 『(電話を)切らずにお待ちください。』

= Hold on, please. → 【単語帳 No. 687 ··· hold】

She's on another line. 『彼女はほかの電話に出ています。』

third [tark]

She was born on July 3. 『彼女は7月3日に生まれました。』 ※ on the third of July とも言う。

第3日、3番目

第3の、3番目の

第3に、3番目に

on July 3 『7月3日に』

※ 3 は (the) third と読む。

※ on July 3rd と書くこともある。

one [a] third 『3分の1』(分数) two thirds 『3分の2』(分数)

the **third** grade 『小学3年生』 (the) third prize 『3等賞』

→ 【単語帳 No. 1046 · · · prize】

the third longest river 『3番目に長い川』 ☆ the third には『3世』の意味もある。

Henry Ⅲ 『ヘンリー3世』 ※ ふつうはⅢと書き、the **Third** と読む。

He is in the third grade. 『彼は小学3年生です。』

Our team won [got] (the) third prize.

『私たちのチームは3等賞をとりました。』

What is the third longest river in Japan?

『日本で3番目に長い川は何ですか?』

Tom came third in the race.

『トムはその競走[レース]で3位になりました。』

※ race [れイス](発音に注意!)「競争、競走、レース」 … race には「人種、民族」の意味もある。 → 【No. 571 … yellow】

☆ first, second, third など、順序をあらわす語を《序数》と言う。

≪序数≫は「~番目」や「~日」をあらわすときに使われる。

third 以降は、fourth, fifth, sixth, seventh, eighth, ninth, tenth, eleventh, twelfth のように続く。 13~19 は各数字のあとに th をつける。 (thirteenth, fourteenth, fifteenth, sixteenth, seventeenth, eighteenth, nineteenth) そのあとは twentieth, twenty-first, twenty-second, … twenty-ninth, thirtieth, thirty-first と続く。 ※ 赤文字になっている語は特にスペリングに注意しましょう。

life [ライふ]

|名| 生活、人生、一生 牛命、命 (⇔ death [デす] 「死」)

☆ 複数形は lives 「ライヴズ」

※「人生、一生」の意味では a を つけず、複数形にもしない。

関連語: live (生きる、住む) → 【No. 104】

a happy [quiet / simple] life 『幸せな[静かな/質素な]生活』

all one's life 『一生涯、一生の間』

How is your school life? 『あなたの学校生活はどうですか?』

He lived a simple [スインプル] life. 『彼は質素な生活をしました。』

Her life was short. 『彼女の人生は短かった。』

He lived in Tokyo all his **life**. 『彼は一生涯東京に住みました。』

The doctor saved my life.

『その医者が私の命を救ってくれました。』

Many lives were lost in the war. ※ lives は life の複数形。

『その戦争でたくさんの命が失われた。』

※ 《be 動詞 + 過去分詞》「~される、~された」… 受け身[受動態]。

340 place [プレイス]

|名|| 場所、立場、位置、空間

take **place** 『行なわれる、(事件などが)起こる』 ※ happen とほぼ同意だが、happen は 「偶然起こる」の意味を含む。

take [get/win] (the) first place in the race 『競走[競争]で1位をとる』

time and place 『時間と空間』

There are a lot of places to see in Kyoto.

『京都には見るべき場所がたくさんある。』

There is no place like home.

『わが家のような場所はない。/ わが家がいちばん。』

Go back to your place.

『あなたの場所に戻りなさい。』

The concert takes place every year.

『そのコンサートは毎年行なわれます。』